



えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.8
令和元年 7月 18日
文責：校長 福島

朝の風景



1校時に全学級を回るのが私の日課です。春日小学校は26学級ありますので、1学級あたりを見ることができる時間は1~2分程度ですが、毎日回っていると見えてくることがあります。

登校時、なかなか元気が出ない児童が、教室で生き生きと発表している姿を見ると嬉しくなります。逆にいつも元気な児童に元気がみられないときは気になります。放課後に職員室で担任とそんな児童の話をする、さすがですね、ちゃんと理由まで把握しています。

ただ様子を見るだけでなく、テストのやり直しをしたら丸つけを手伝ったり、教えたりすることもあります。「校長先生に音読を聞いてもらいましょう。」という場面もあります。病み上がりの児童がいたときには「校長先生にパワーをもらっておいで。」そんな担任の計らいにハグしてやることもあります。楽しいふれあいの時間でもあるのです。

今朝は、美しい歌声が響いてくるので、その歌声に引き寄せられるようにコースを変えました。5年2組の歌声でした。歌が終わると拍手をして「素晴らしい！1階まで響いていたので思わず先に来てしまいました。」と褒めました。子ども達は嬉しそうにまた歌い始めました。

私にとって1校時は貴重な時間です。全校を回る時に、各学級を見る視点が1つあります。それは、「先生が元気か」ということです。先生が元気でないといい教育はできません。笑顔を大切に、子どもに寄り添う教育を行っていきます。

明後日から夏休みです。4月からあっという間でした。コミュニティ・スクールとして、皆様のサポートを大変心強く感じた3カ月半でした。とても居心地がいい学校です。職員にはしっかりと充電をさせ、さらに元気な教育ができるようにします。皆様もお子様とですてきな夏休みをお過ごしください。